

使用料の見直しに関するアンケート(市民アンケート) 結果

【概要】

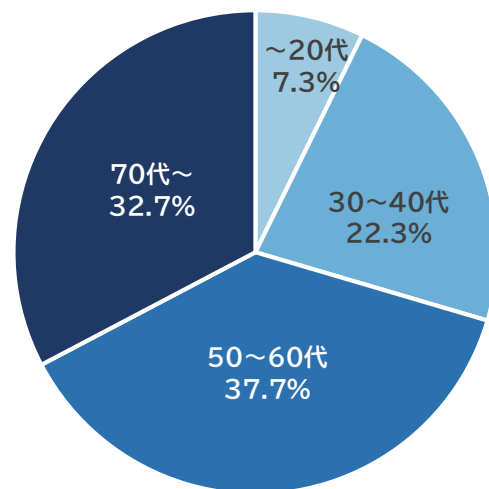
- ・実施期間：令和8年3月12日(木)～4月24日(金)
- ・実施方法：郵送配布、郵送及びウェブによる回収
- ・実施対象：住民基本台帳に記載の18歳以上の市民から無作為で抽出された3,000人
- ・有効回答数：1,116件(回答率37.2%)

【結果】※割合(%)を表示しているグラフは、四捨五入の都合上、合計が100.0%にならない場合があります。

設問1 あなたの年代について教えてください。

※回答数 n=1,113 / 無回答・不明 3

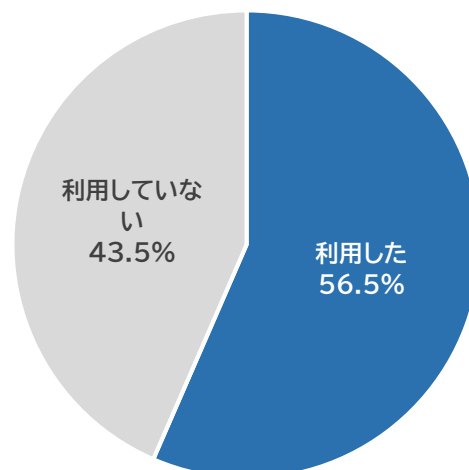
選択肢	件数(件)
～20代	81
30～40代	248
50～60代	420
70代～	364



設問2 直近1年間で、本市の公共施設(市窓口を除く)を利用しましたか。

※回答数 n=1,111 / 無回答・不明 5

選択肢	件数(件)
利用した	628
利用していない	483

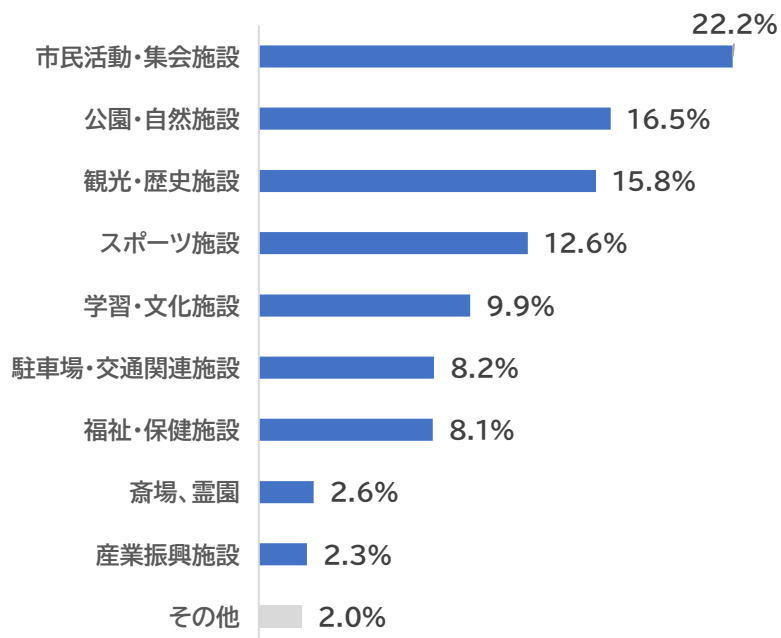


設問3 設問2で「1.利用した」と回答された方にお伺いします。

どの公共施設を利用しましたか。

※回答数 n=614 / 無回答・不明 14

選択肢	件数(件)
市民活動・集会施設	354
公園・自然施設	263
観光・歴史施設	252
スポーツ施設	201
学習・文化施設	158
駐車場・交通関連施設	131
福祉・保健施設	130
斎場、霊園	41
産業振興施設	36
その他	32



(その他回答)

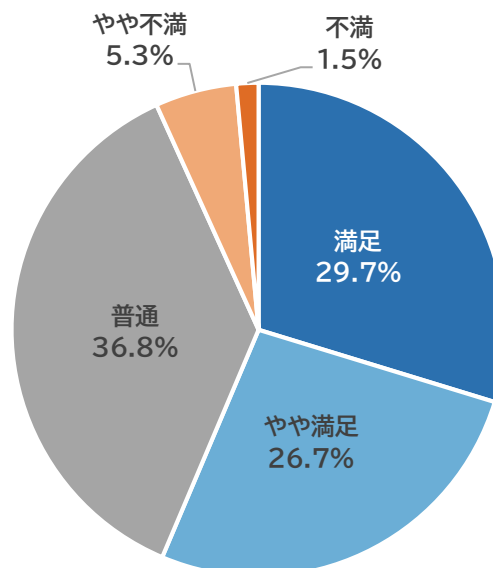
図書館(小田原市立中央図書館、小田原駅東口図書館)、多古しらさぎ会館 など

設問4 設問2で「1.利用した」と回答された方にお伺いします。

本市の公共施設で提供されるサービスについて、あなたの考えに近い番号を選択してください。

※回答数 n=619 / 無回答・不明 9

選択肢	件数(件)
1. 満足	184
2. やや満足	165
3. 普通	228
4. やや不満	33
5. 不満	9

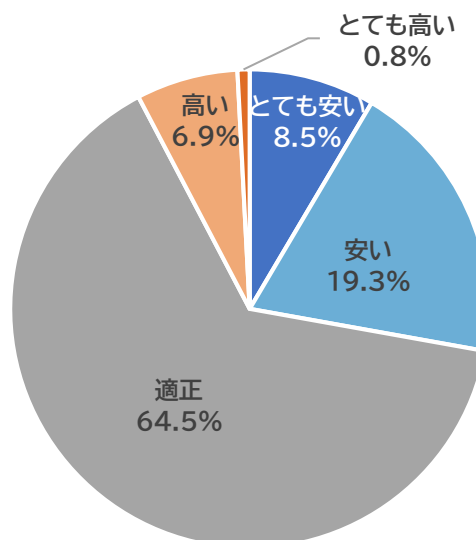


設問5 設問2で「1.利用した」と回答された方にお伺いします。

本市の公共施設の利用に係る料金設定について、あなたの考えに近い番号を選択してください。

※回答数 n=611 / 無回答・不明 17

選択肢	件数(件)
1. とても安い	52
2. 安い	118
3. 適正	394
4. 高い	42
5. とても高い	5

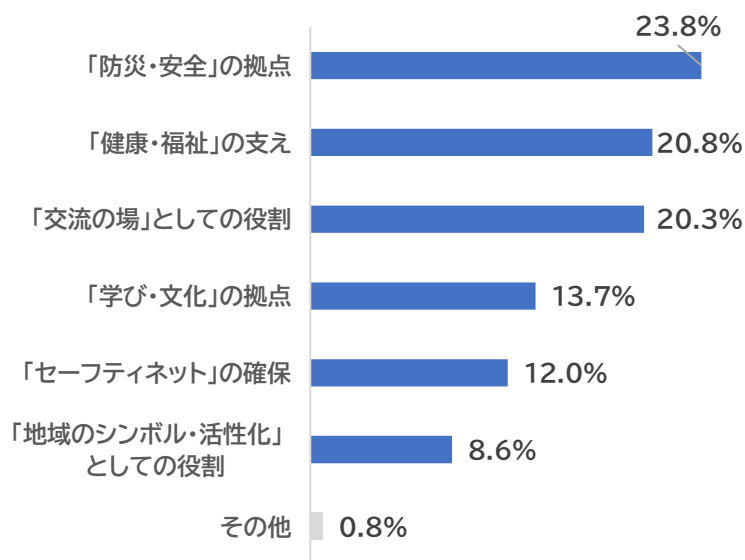


設問6 本市の公共施設が担うべき役割は何だと考えますか。

市が提供する公共施設(タウンセンター、スポーツ施設、生涯学習施設など)について、あなたが特に重要だと思う役割を3つまで選択してください。

※回答者 n=1,094 / 無回答・不明 22

選択肢	件数(件)
「防災・安全」の拠点	743
「健康・福祉」の支え	650
「交流の場」としての役割	634
「学び・文化」の拠点	428
「セーフティネット」の確保	375
「地域のシンボル・活性化」 としての役割	269
その他	24



(その他回答)

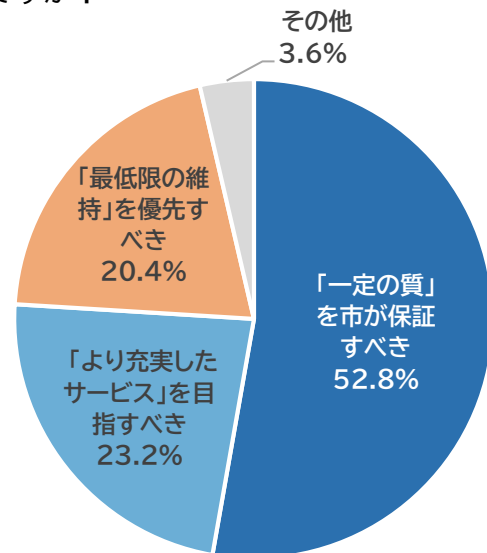
- ・人とのかわりが少なく、情報を得ることが難しい人(若者～老人)が近くの公共施設、マロニエなどで話を聞いてもらえると助かるのではないのでしょうか。
- ・青少年、特に中学生以上が打ち合わせ、会議ができる施設。

- ・誰でも使える以前に、施設がどんなことに使えるのかなど、公共施設の活用方法を知ってもらえることで使用希望者数を増やし、お金が回るのではないかなど

設問7 これからの本市の公共施設について、市が提供すべきサービスの「範囲」や「質」について、あなたの考えに最も近いものはどれですか？

※回答数 n=1,099 / 無回答・不明 17

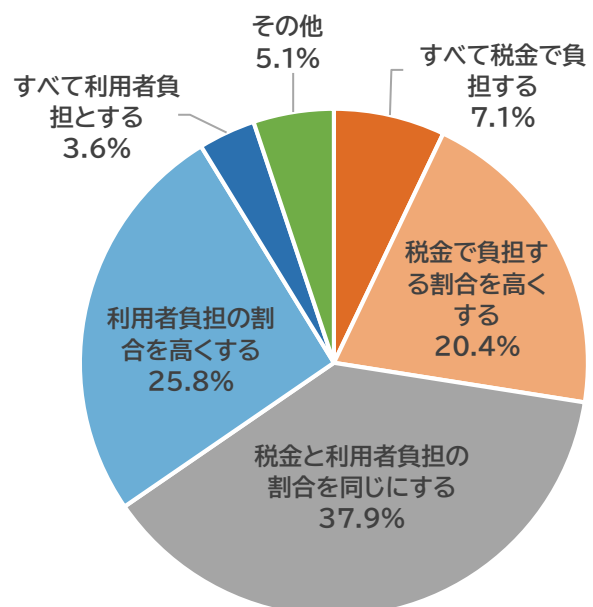
選択肢	件数(件)
「一定の質」を市が保証すべき	580
「より充実したサービス」を目指すべき	255
「最低限の維持」を優先すべき	224
その他	40



設問8 設問7であなたが選んだ『公共施設の目指すべき姿(質や範囲)』を実現するためには、一定の費用が必要となります。その費用を誰が、どの程度負担するのが最も望ましいと思いますか？

※回答数 n=1,073 / 無回答・不明 43

選択肢	件数(件)
すべて税金で負担する	76
税金で負担する割合を高くする	219
税金と利用者負担の割合を同じにする	407
利用者負担の割合を高くする	277
すべて利用者負担とする	39
その他	55



(その他回答)

- ・ 観光施設など市外の人々の利用が多い施設については利用者負担を高めに設定し、斎場など市民の生活に関わるものに関しては現状維持が望ましいと思う。
- ・ 税金と利用者で負担するのが希望ですが、全施設の負担割合が同じではなく施設の性質や利用者の年齢や状況など(働ける年齢か、健康状態かなど)によって調整が必要だと思います。現状よりも利用者の負担割合を増やした方が良いのではないかとはいいます。
- ・ 公共施設なので最低限の維持管理で十分と考えるが、それでも税金で賄うことができないのであれば利用者負担でもやむを得ない。
- ・ 行政サービスは公益であるのが第一であり、そのためには、バランスが大切だと思います。市民における利用者のバランスに応じて、負担割合を考えるべきだと思います。

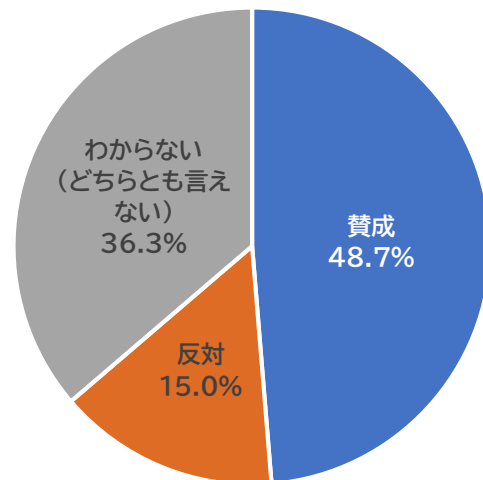
など

設問9 使用料の値上げについて、あなたの考えに近いものを選択してください。

また、その理由も可能な範囲で教えてください。

※回答数 n=1,078 / 無回答・不明 38

選択肢	件数(件)
賛成	525
反対	162
わからない (どちらとも言えない)	391



回答理由

<賛成>

- ・ 物価高や人件費高騰の中、値上げは適正と思う。
- ・ 全く利用しない人が税金で負担するより、利用する人が負担した方が良いという理由。
- ・ 施設の老朽化が進んでおり、安全性を高める必要があるとともに、ある程度の快適性も必要。しかし市の財政で賄うには限界があり、利用者の負担はやむを得ないと考える。
- ・ 物価高等で税金での負担率が上がっているなら利用者の負担率を少し上げて、税金と

利用者負担が同じくらいになるようにするべきという考え。

- ・ 財源の確保が必要になるのは必然で、自分が利用していなくても利用したい人が利用できるようになることを望む。ただし税収に頼り過ぎると利用していない人の不公平感が高まるので一定の利用者負担は必要と考えます。
- ・ インフラの維持管理は使用者負担が原則。
- ・ 防災等の拠点としての必要性から施設維持を望むが、普段から利用しない人との公平性を考え、利用者の負担増はやむを得ないと思う。
- ・ 高齢化などで税収が限られている中、主に使用していると思われる世代の負担がなくて現役世代の負担に偏重しすぎている。
- ・ 老朽化や物価高騰等によって、管理運営が厳しい状況にある以上、今後も施設運営等を維持するためには致し方ないため。
- ・ 使った分は使用者が負担すべき。物価もなにも上がっているので、その分値上げは許容すべきだと考える。 など

<反対>

- ・ いろいろな値上げが続く為、今まで使っていた居場所を失う不安がある。公共施設が使いやすい値段であることで居場所が確保でき、前向きな気持ちでいられる。働く意欲にもなる。
- ・ 気軽に利用できなくなってしまう、利用頻度が下がってしまうと思うから。
- ・ 物価高で何もかも高くなったら使うに使えるいから。
- ・ 市民が気軽に利用できることが利点なのにも関わらず、値上げをすると利用ハードルが上がってしまうため。
- ・ 使用料が高くなると使用率が減る。
- ・ 値段が上がってしまうと利用し辛くなるから。
- ・ これまでの人生で、今一番の物価高を感じているので。
- ・ 使用料を値上げすると、利用する方が躊躇し、利用を控える方が多くなる。この結果、人が集まらず、地域の活性化が抑えられてしまうため。
- ・ 子育て世代にはこの物価高に何もかも値上がりは厳しいです。
- ・ 今まで使用できたものが、負担増により、使用が困難になる。 など

<わからない(どちらとも言えない)>

- ・ 物価等も上がっているので施設の維持に必要なのであれば値上げすることに賛成だが、あまり必要性を感じないような機能にかかっている費用なのであれば賛成し難いと思う。
- ・ サービスが充実しているならある程度使用料アップは仕方ないと思う。
- ・ 施設によると思います。利用者数や設備の質などを考慮すべき。
- ・ 施設の特性や誰が利用するかなどにより値上げをするしないを細かく考える必要があると思うので、全てにおいて賛成や反対とは言えない。
- ・ 値上げせずに利用できることに越したことはないけれど、この先の事も考えるのであれば、一定の負担は止むを得ないと思う。
- ・ 適切な負担割合であればサービスの質を持続させるために必要な対策だと思う。
- ・ 税込だけで無理な場合、維持のためには値上げも仕方ない。ただし、効率化や必要性のあるもののみ運営することはお願いしたい。
- ・ 光熱水費など値上がっているの、ある程度の値上げは仕方ないと思いますが、利用をためらうような値上げは困ります。
- ・ 一定の質を確保するために利用者の負担は必要だが、負担が大きすぎると利用者が減り質の確保が難しい。
- ・ 施設ごとに利用者、利用頻度、提供サービスが異なるので、一律に上げるのではなく、施設ごとの質を見て考えた方がいいと思ったから。 など

設問 10 本市の公共施設のサービスなどに関して、こうして欲しい・こうなったら良いと思う
ことがありましたら教えてください。(自由記載)

- ・ 小田原市での生活がより良くなるように、ふるさと納税をせず小田原市に納税しています。子育てをしている身としては、子どもたちがより利用しやすく、いろんな経験ができ、そして守られる存在であることが必須です。財政難や物価高など余裕は決してない中で、必要なのであれば価格改定は仕方のないことと思います。
- ・ 使用する人と使用しない人との公平差がないように出来るような施策を検討して頂けると助かります。
- ・ 常時利用している団体などからは値上げ反対が当然あると思われます。例えば、施設維持のための一定のボランティアをしてもらうことで割引する、など受益者負担の一部を労

力で補う制度はどうでしょうか。

- ・ 少子高齢化や、社会保障費が増えサービスの維持が難しいなら無理に低品質のサービスを広く維持をするよりも、規模を減らすべきだと感じています。代わりに残ったサービス施設の質を少しでも上げることで、少し遠くなったけど、安くなったからいいかという風にも利用者としても納得しやすいです。
- ・ 今後、人口減・高齢化により、箱物の利用者も減るのではないかと思います。中心市街地に複合的な施設を新設し、効率よく運営することを望みます。中心市街地まで来れない方もいるかとは思いますが、今後の税收等を考えれば決断が必要かと思っています。
- ・ 老朽化した施設を維持するのではなく、統合という形で集約していく方向も検討してほしい。人件費も削減出来そうな施設がたくさんあるように思います。予算の範囲内で業務委託などの検討もしてもらいたいです。
- ・ 建設当初の役割を終え、老朽化の進んでいる施設は、安全のために早急に除却すべき。
- ・ 公共施設の利用状況と維持費用を明確にして公表してもらい、老朽化に伴う修繕や更新を効率的に検討してもらいたい。いくつかの機能をまとめて新設するとかも検討余地があるのではないと思う。
- ・ 65歳以上無料の廃止。もしくは年齢や65歳から75歳、せめて 70 歳へ引き上げ。市外客料金の設定。その代わり小中学生無料。研修室など使用時の暖房・クーラー使用時は利用者負担とする。
- ・ 公共施設での飲食等販売事業を民間に委託し、その場所代などを公共の収入として一定の利益を得る。相互利益を得て、その利益を公共施設運用の補充に充てて欲しい。城、駅付近、海岸付近など、ビジネスチャンスは多いと考える。 など